レジメン名

Ph陰性ALL維持療法

出典　JALSG ALL202

実施部署区分

■入院　□外来　□処置

対象疾患

Ph陰性ALL（25歳以上＊）

■進行・再発
□補助療法（術前・術後）
■初発
□

＊出典では65歳未満だが、田所医師より上記で登録と。

1クール期間　28日
（次のクールまでの標準期間）

総クール数　※
※寛解導入療法開始日から満2年になるまで

投与減量の基準

その他			

投与中止の基準

WBC	3000/mm3未満	Plt	10万/mm3未満
その他	WBC 1500/mm3以下、ANC 750/mm3以下、Plt 5万/mm3以下、ALT 120IU/L以上のいずれかを満たすときメソトレキセートとロイケリンは中止。改善したら半量から再開。		

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度（時間）	投与日(d1、d8等)
ビンクリスチン（オンコビン）	1.3mg/m2（上限2mg）	輸液100mL	30分	d1
プレドニン	60mg/m2	経口		d1-5
メトトレキサート（メソトレキセート）	20mg/m2	経口		d1、8、15、22
6-メルカプトプリン（ロイケリン）	60mg/m2	経口		d1-28

1日投与順
（経時的にﾌﾟﾚﾒﾃﾞｨｹｰｼｮﾝ・ﾎﾟｽﾄﾒﾃﾞｨｹｰｼｮﾝ、溶解液まで含む）

day1
①生食50mL(ルート確保用)
②オンコビン1.3mg/m2＋輸液100mL(30min)
③生食50mL（フラッシュ用）

d1-5
①プレドニン60mg/m2(経口)

d1、8、15、22
①ﾒｿﾄﾚｷｾｰﾄ20mg/m2(経口)分1朝食後or眠前

d1-28
①ロイケリン60mg/m2(経口)　分1眠前